第１０　様　式　等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分  参　考　資　料 | 名　　　　　称 | 備　　　　　　考 | 様式  Ｎo |
| 許  可  申  請  時 | 林地開発許可申請書 |  | １ |
| 計画説明書 |  | ２ |
| 資金計画書 |  | ３ |
| 開発区域内等権利者一覧表 |  | ４ |
| 開発行為の同意書 | 事業区域内 | ５ |
| 〃 | 水利権者・漁業権者・隣接土地所有  者・地元自治会等 | ６ |
| 他法令関係手続き一覧表 |  | ７ |
| 残置森林等の管理に関する確約書 |  | ８ |
| 排水施設流量計算書 |  | ９ |
| 流出土砂貯留施設計算書 |  | １０ |
| 求積図に記載する面積集計表 |  | １１ |
| 地域住民説明会等概要書 | 太陽光発電施設等の設置を目的とした開発の場合 | １２ |
| 許  可  取  得  後 | 林地開発許可事項変更許可申請書 |  | １３ |
| 林地開発許可事項変更届 | 軽微な変更の場合 | １４ |
| 林地開発許可済標識 | 工事の期間中、掲示すること | １５ |
| 工事着手・完了・工区工事完了届 | 工事に着手したとき、又は完了した場合 | １６ |
| 工事中止・廃止・再開届 | 工事の中止・廃止等をしようとした場合 | １７ |
| 災害発生届 | 災害が発生した場合 | １８ |
| 工事施行状況報告書 | 毎年５月１日現在における工事の施  行状況を当該月の１５日までに提出 | １９－１ |
| 工程表 | 施行状況報告書に添付 | １９－２ |
| 地位承継届 | 許可を受けた者の相続人、又は土地  の所有権等権原を取得した場合 | ２０ |
| そ  の  他 | 変更内容(記載例) | 変更許可申請書若しくは変更届に添付 |  |
| 洪水調節池等の検討方法 |  |  |

様式１

**林　地　開　発　許　可　申　請　書**

年　　　月　　　日

山口県知事　　　　　　　　　　様

住所

氏名

(電話　　　　局　　　　　番)

　次のとおり開発行為をしたいので、森林法第１０条の２第１項の規定により許可を申請

します。

|  |  |
| --- | --- |
| 開発行為に係る  森林の所在場所 | 市  　　　　　　 大字　　　　　字　　　　　 番  　 郡　　　　 町 |
| 開発行為に係る  森林の土地の面積 |  |
| 開発行為の目的 |  |
| 開発行為の着手  予定年月日 |  |
| 開発行為の完了  予定年月日 |  |
| 開発行為の施行体制 |  |
| 備　　　　　　考 |  |

注１　申請者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。

　 ２　面積は実測とし、ヘクタールを単位として少数第４位まで記載すること。

３　開発行為に係る森林の所在場所及び森林の土地の面積は、事業区域内の森林(残置森林を除く)について記載する。

　 ４　着手、完了予定年月日は、工程表と合致させること。

　 ５　開発行為を行うことについて環境影響評価法（平成９年法律第81号）等に基づく環境影響評価手続きを必要とする場合には、その手続の状況を記載すること。

　 ６　開発行為の施行体制の欄には、開発行為の施行者を記載するとともに、その施行者に防災措置を講ずるために必要な能力があることを証する書類を添付すること。なお、申請時において開発行為の施行者が確定していない場合における当該欄の記入については、開発行為に着手する前に必要な書類を提出することを誓約する書類等の提出をもってこれに代えることができる。

　備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

様式２

**計　　画　　説　　明　　書**

１．開発行為に係る事業又は施設の名称

２．事業区域面積

ｈａ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（Ａ）

３．開発行為をしようとする森林の区域の面積

ｈａ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（Ｂ）

４．開発行為に係る森林の土地の面積

ｈａ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（Ｃ）

５．切土、盛土又は捨土の工法及び土量

（１）　工法

（２）　土量

　　　 切土 ｍ３ 盛土 ｍ３ 捨土 ｍ３

６．防災施設等の設計根拠（仮設の施設を設置する場合には、その設計根拠を含む。）

７．造成する森林について

　　（1）森林の土地に造成する面積 ｈａ・・・・・・・・・（Ｅ）

　　　　（2）森林以外の土地に造成する面積 ｈａ・・・・・・・・・（Ｉ）

　　　　（3）植裁樹種及び本数

８．造成する緑地について

（1）森林の土地に造成する面積 ｈａ・・・・・・・・・（Ｆ）

（2）森林以外の土地に造成する面積 ｈａ・・・・・・・・・（Ｊ）

（3）具体的緑化方法

９．残置する森林

　　　 （1）残置森林（１６年生以上） ｈａ・・・・・・・・・（Ｄ）

　　　 （2）幼令林（１５年生以下） ｈａ・・・・・・・・・（Ｄ,）

１０．残置森林率（別荘地、スキー場、ゴルフ場、レジャー施設等）

（Ｄ）

×１００＝　　　　　　　　　　　　　　 　　　（％）

（Ｂ）

１１．森林率

　（1） ゴルフ場、レジャー施設等、工場・事業場

　　　　（Ｄ＋Ｄ′＋Ｅ＋Ｉ）

×１００＝　　　　　　　　　　　　 （％）

　（Ｂ）

　（2）住宅

　　　　（Ｄ＋Ｄ′＋Ｅ＋Ｆ＋Ｉ＋Ｊ）

×１００＝　　 　　　　　　 （％）

（Ｂ）

１２．周辺の水利用の実態及び水量の確保・水質の悪化防止措置

１３．周辺の地域の森林施業への配慮事項

１４．周辺の地域における住民の生活及び産業活動への配慮事項

１５．全体計画及び期別計画の概要

１６．変更理由（許可を受けた内容を変更する場合）

１７．捨土の処理計画

１８．開発行為に係る土地の面積の規模の設定根拠

１９．残置し、又は造成する森林又は緑地の管理方法

２０．一時的に利用する土地の利用後における回復方法

２１．防災施設等の維持管理の方法（開発行為の完了後の維持管理の方法を含む。）

２２．その他

様式３

**資　　金　　計　　画　　書**

　　収支計画 　　　　　 　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　度  科　目 | | 総　額 | 年　度　別　計　画 | | | | |
| 年度 | 年度 | 年度 | 年度 | 年度 |
| 収  入 | 自己資金 |  |  |  |  |  |  |
| 借入金 |  |  |  |  |  |  |
| 処分収入 |  |  |  |  |  |  |
| 補助負担金 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |
| 支  出 | 事業費 |  |  |  |  |  |  |
| 用地費 |  |  |  |  |  |  |
| 工事費 |  |  |  |  |  |  |
| 造成工事 |  |  |  |  |  |  |
| 防災施設工事 |  |  |  |  |  |  |
| 緑化工事 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 付帯工事費 |  |  |  |  |  |  |
| 事務費 |  |  |  |  |  |  |
| 借入金利息 |  |  |  |  |  |  |
| 借入償還金 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |

注　収入が自己資金の場合は預金残高証明、借入金の場合は融資証明等、処分収入の場合はその根拠を添付すること。

様式４

**開　発　区　域　内　等　権　利　者　一　覧　表**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 物件の種類 | 所　在　地 | 面　積 | 権利の種類 | 権利者の氏名 | 同意の  有　無 | 開発行  為に係  る森林 | 残置  森林 | 造成森林・造成緑地 | 備考 |
|  |  | ㎡ |  |  |  |  |  |  |  |

注１　「物件の種類」の欄には、土地、建物等の別を記載すること。

　注２　「権利の種類」の欄には、所有権、抵当権等の別を記載すること。

　注３　「同意の有無」の欄には、その旨を記載し、協議中の場合には、備考欄にその旨を記載すること。

　注４　「開発行為に係る森林」、「残置森林」、「造成森林・造成緑地」の欄には、該当する地番に『○』を記載すること。

　注５　同一物件に権利者が２人以上ある場合は、次の記入例のとおり記載すること。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 記入例 |  | 権利の種類 | 権利者の氏名 | 同意の有無 | 備　　　考 |  |  |
|  | 所　有　権 | ○○○○ | 有 |  |  |
|  | 〃 | □□□□ | 有 |  |  |
|  | 抵　当　権 | ×××× | 有 |  |  |
|  | 地　上　権 | △△△△ | 有 |  |  |

注６　権利者が死亡している場合等は次の記入例のとおり記載すること。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 記入例 |  | 権利の種類 | 権利者の氏名 | 同意の有無 | 備　　　　　考 |  |  |
|  | 所　有　権 | ○○○○ | 死　　　亡 |  |  |
|  | 相続関係者 | □□□□ | 有 | 相続関係図参照 |  |
|  | 〃 | ×××× | 有 |  |  |
|  | 〃 | △△△△ | 有 |  |  |

　　　　　　　※戸籍謄本及び相続関係図を添付すること。

注７　事業区域内と事業区域外の権利者は別葉とすること。

　注８　開発行為に係る森林の外側に林帯幅３０メートル以上の残置森林を確保し、隣接土地所有者の同意を取得していない場合は備考欄にその旨記載すること。

　備考：用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

様式５

**開　発　行　為　の　同　意　書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

　　　　　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　権利者　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　印

（電話　　　　　　　　　）

　私が権利を有する下記の物件について、開発行為又は開発行為の関する工事を行なうことに同意します。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 物件の種類 | 所在地 | 面 積 | 権利の種類 | 備　　　考 |
|  |  | ㎡ |  |  |

　注１ 権利者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代　　　 表者の氏名を記載すること。

注２　氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

　備考：用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

様式６

**開　発　行　為　の　同　意　書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

　　　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　利害関係者住所

　　　　 氏名又は名称 　　　 印

　　　　　　 （電話　　　　　　　　　）

　あなたが行う開発行為又は開発行為に関する工事について異議なく同意します。

記

１．開発行為に係る森林の所在場所

　　　　　　　　 市

大字　　　字　　　　番地　外　　　　筆

　　　　　　　　 郡 　町

２．開発行為の目的

３．利害関係の種別

（例　隣接土地所有者、水利権者、漁業権者、地元自治会長等）

４．同意の対象となる土地の所在場所（該当番地について全て記入）

　注１　記の４については隣接土地所有者が同意する場合についてのみ記載すること。

注２　氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

備考：用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

様式７

**他法令関係手続き一覧表**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 番号 | 法　令　種 | 該当の有無 | 許認可済 | 申請中 | 年 月 日 |
| １ | 都市計画法 |  |  |  |  |
| ２ | 宅地造成等規制法 |  |  |  |  |
| ３ | 国有財産法 |  |  |  |  |
| ４ | 農振法 |  |  |  |  |
| ５ | 農地法 |  |  |  |  |
| ６ | 採石法 |  |  |  |  |
| ７ | 自然公園法 |  |  |  |  |
| ８ | 道路法 |  |  |  |  |
| ９ | 河川法 |  |  |  |  |
| １０ | 砂防法 |  |  |  |  |
| １１ | 文化財保護法 |  |  |  |  |
| １２ | 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 |  |  |  |  |
| １３ | 鳥獣保護法 |  |  |  |  |
| １４ | 土壌汚染対策法 |  |  |  |  |

注１　必要に応じて法令種を追加すること。

　２　年月日欄に許認可日または申請日等を記載すること。

　３　手続き中の場合は申請書等の写しを添付し、許認可済の場合は許認可書の写しを添付すること。

４　事前協議中の場合は、その旨を年月日欄に記載し、必要に応じて協議経過等を添付すること。

様式８

**残置森林等の管理に関する確約書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

山口県知事　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　申　請　者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　森林所有者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　印

　次の残置森林等について下記のとおり維持管理することを確約します。

開発行為に係る所在場所

　　　　　　　　　市

　　　　　　　　　　　　　　　　　　大字　　　　　字　　　　　　　番

　　　　　　　　　郡　　　　　　町

開発行為をしようとする森林の区域及び面積

　　別図のとおり　　　　　　　　　　ｈａ

残置又は造成する森林又は緑地の区域及び面積

　　別図のとおり　　　　　　　　　　ｈａ

記

（残置森林等の保存）

１．残置森林等は他の目的には一切転用いたしません。

（地域森林計画の遵守）

２．残置森林等が地域森林計画の対象となる場合は、その計画に即した施業を行います。

（造林の実施）

３．残置森林等のうち、補植又は改植を必要とする箇所には、現地に適合した樹種を適期　に植栽します。

（保育の実施）

４．残置森林等のうち、造成した森林又は緑地については、活着するまでの間散水等の措　置を講じます。

その他、下刈、つる切り、除伐、間伐及び施肥を必要とする箇所については、適切

な保育作業を行います。

（確約事項の承継）

５．残置森林等の所有権その他森林等を利用する権利を他に譲渡したときは、この確約事　項を当該権利者に承継します。

（県への協議）

６．やむを得ず立木を伐採する必要が生じるなど、本確約事項の履行が困難となる事態が発生する場合は、あらかじめ、県に対応を協議します。

注１　申請者の氏名を自署する場合は、押印を省略することができる。

２ 森林所有者が申請者以外の場合は、原則として森林所有者との連名のものとする。

３　開発行為に係る所在場所は、事業区域全体について記載すること。

４　残置又は造成する森林又は緑地の区域及び面積は、残置森林及び造成森林、造成緑地の面積を合計したもの（集計表D＋D’＋E＋F＋I+J）を記載すること。

様式９

**排　水　施　設　流　量　計　算　書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 水 路 番 号 | 区 域 記 号 | 雨　水　流　出　量 | | | | | | | | 排 水 施 設 流 出 量 | | | | | | | |
| 集水区域面積(ha) | 集水区域の | | | | 平均流出係数  f | 雨量強度  r  (ｍｍ/ｈ) | 雨水  流出量  Q1  (㎥/sec) | 種類  規格 | 流水  断面積  A  (㎡) | 粗度係数  ｎ | 水路勾配  I(%)  I1/2 | 径深  R  R2/3 | 平均流速  V  (ｍ/  sec) | 流下能力  Q2  (㎥/  sec) | 安全率 |
| 利用区分面積 | | | |
| 裸地  (ha) | 林地  (ha) | 草地  (ha) | 耕地  (ha) |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

注：工事中及び工事完了後をそれぞれ記載すること。

集水区域図を添付すること(水路毎の集水区域内の利用区分面積を示したもの)。

様式１０

**流　出　土　砂　貯　留　施　設　計　算　書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区  分 | 集水区域面積  ha | 集水区域の利用区分及び流出土砂量 | | | | | | | | | | | | | | | | | 貯砂施設 | | | |
| 裸　　地 | | | | 林　　地 | | | | 草　　地 | | | |  | | | | 計  ㎥ | 種  類 | 構  造 | 貯  砂  量  ㎥ | 安  全  率 |
| 面  積  ha | ha当たり  流出土砂量㎥/年 | 期  間 | 土  砂  量  ㎥ | 面  積  ha | ha当たり  流出土砂量㎥/年 | 期  間 | 土  砂  量  ㎥ | 面  積  ha | ha当たり  流出土砂量㎥/年 | 期  間 | 土  砂  量  ㎥ | 面  積  ha | ha当たり  流出土砂量㎥/年 | 期  間 | 土  砂  量  ㎥ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

注：集水区域図を添付すること(貯砂施設毎の集水区域内の利用区分面積を示したもの)。

様式１１

集計表 　　　 　　　　 （単位：㎡）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 区　　　　　分 | | | 記号 | 全 体 | 開発地 |  |
| 現況が森  林の土地 | 残置する  ところ | 残置森林 | （Ｄ） |  |  |
| 幼齢林 | （Ｄ’） |  |  |
| 開発する  ところ | 造成森林 | （Ｅ） |  |  |
| 造成緑地 | （Ｆ） |  |  |
| その他 | （Ｇ） |  |  |
| 小 計 | | （Ｂ） |  |  |
| 現況が森  林でない  土地 | 残置するところ | | （Ｈ） |  |  |
| 開発する  ところ | 造成森林 | （Ｉ） |  |  |
| 造成緑地 | （Ｊ） |  |  |
| その他 | （Ｋ） |  |  |
| 小 計 | | （Ｌ） |  |  |
| 合 計 | | | （Ａ） |  |  |

（Ａ）＝（Ｂ）＋（Ｌ）

（Ｂ）＝（Ｄ）＋（Ｄ’）＋（Ｅ）＋（Ｆ）＋（Ｇ）

（Ｃ）＝（Ｅ）＋（Ｆ）＋（Ｇ）

（Ｌ）＝（Ｈ）＋（Ｉ）＋（Ｊ）＋（Ｋ）

面積計算表（プラニメーターにより計測した場合）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 区分 | 測　　定　　値 | | | 平均値 | (係数：　)  　面積㎡ |  |
| 第１回目 | 第２回目 | 第３回目 |
|  |  |  |  |  |  |

注）３回測定し平均値を記載する。

面積計算表（CAD等により計測した場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | (係数：　)  　面積㎡ |
|  |  |

様式１２

**地域住民説明会等概要書**

年　　月　　日

山口県知事　　　　　　　　　様

住 所

氏 名

太陽光発電施設の設置を目的とした当該開発行為について、下記のとおり事前に地域住民の理解を得るための取組を実施しました。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 開発行為に係る  森林の所在場所 |  |
| 住民説明会等に対する  市町長の意向 |  |
| 地域住民への  事前説明方法 |  |
| 住民説明会等の時期  及び対象者 |  |
| 地域住民等の意見  及び要望等 |  |
| 意見及び要望等への  対応方針 |  |

注１　太陽光発電施設の設置を目的とした開発行為を行う際に申請書に添付すること。なお、風力

発電施設の設置等の場合に本様式を使用する際は、本文を適宜修正の上、使用すること。

２　住民説明会等を実施するに当たり関係市町長の意向を確認すること。

　３　住民説明会が必要ないと判断した場合は、その経緯を「地域住民への事前説明方法」に記載すること。

４　様式に記載しきれない場合は、別紙を添付すること。

様式１３

**林地開発許可事項変更許可申請書**

年　　　月　　　日

山口県知事　　　　　　　　様

住所

氏名

(電話　　　　局　　　　　番)

　下記のとおり林地開発許可に係る事項を変更したいので、森林法施行細則第４条第１項の規定により関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 許可の年月日及び番号 | | 年　　　月　　　日　　指令　　　第　　　号 | | |
| 変更後の開発行為に  係る森林の所在場所 | | 市  　　　　　　　　　　　　大字　　　　字　　　　番  　　 　　　郡 町 | | |
| 変  更  の  内  容 | 面積の変更の場合 | 区　　　　　　分 | 変 　更 　前 | 変 　更　 後 |
| 開発行為に係る  森林の土地の面積 | ｈａ | ｈａ |
| 開発行為をしようと  する森林の区域の面積 |  |  |
| その他の  変更の場合 |  |  | |
| 変更の理由 | |  | | |
| 完了予定年月日 | | 年　　　月　　　日 | | |

　注　１　申請者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び　　　　代表者の氏名を記入すること。

２　変更前には、許可を受けた面積を記載する。

３　開発行為をしようとする森林の区域の面積は、事業区域内の森林の区域の面積(残置森林を含む)を記載する。

４　当該変更に係る図面、その他必要な書類を添付すること。

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする.

様式１４

**林地開発許可事項変更届**

年　　　　月　　　　日

山口県知事　　　　　　　　　　　　様

届出者住所

氏　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （電話　　　局　　　　番）

　下記のとおり林地開発許可に係る事項を変更したいので、森林法施行細則第４条第３項の規定により関係書類を添えて届け出ます。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 許可の年月日及び番号 | | 年　　　月　　　日　　指令　　　　第　　　　号 | | |
| 変更後の開発行為に  係る森林の所在場所 | | 市  　　　　　　大字　　　　　字　　　　番  　　　　郡　　　　町 | | |
| 変　更  の  内　容 | 面積の変  更の場合 | 区　　　分 | 変　　更　　前 | 変　　更　　後 |
| 開発行為に係る  森林の土地の面積 | ｈａ | ｈａ |
| 開発行為をしようと  する森林の区域の面積 |  |  |
| その他の  変更の場合 |  | | |
| 変更の理由 | |  | | |
| 完了予定年月日 | | 年　　　月　　　日 | | |

　注　１　届出者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び

代表者の氏名を記入すること。

２　変更前には、許可を受けた面積を記載する。

３　開発行為をしようとする森林の区域の面積は、事業区域内の森林の区域の面積(残置森林を含む)を記載する。

４　当該変更に係る図面、その他必要な書類を添付すること。

　備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

様式１５

　４　５　セ　ン　チ　メ　ー　ト　ル

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | | | | | | | | ３５セ  ンチメ  ートル |
|
|  | 林　地 開　発　許　可　済　標　識 | | | | | | | |  |
|
|
|
| 許可の年月日及び番号 | | | | 年　　月　　日 　指令　　　第　　　　号 | | | |
|
|
|
| 開発行為に係る森林  の　所　在　場　所 | | | | 郡  　　 大字　　　　字　　　　　　番  市　　 町 | | | |
|
|
|
|
|
|
|
| 開発行為に係る森林の土地の面積 | | | | ヘクタール | | | |
| 開発行為の目的 | | | |  | | | |
| 工事の期間 | | | | 年　月　日から　　年　月　日まで | | | |
|
|
|
| 許可を受けた者の住  所、氏名及び連絡先 | | | |  | | | |
|
|
|
|
|
| 工事施行者の住所、  氏名及び連絡先 | | | |  | | | |
|
|
|
|
|
|  | | | | | | | | | |
|
|  | |  |  | | |  | １００ | | | |
|  | | | | | | |
|  | | |  |  |  | |  |  | センチ  メートル | | |
|  |  |  |  |
|  | | |  | |
|

様式１６

着 手

工　　事

完 了　　届

工 区 工 事 完 了

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

　山口県知事　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

（電話　　　局　　　　番）

に　着　手　　　　　　　　　　　　　第６条

　下記のとおり林地開発許可に係る工事を　完　了したので、森林法施行細則　第８条

工区の工事を完了

の規定により届け出ます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 許可の年月日及び番号 | 年　　　月　　　日　指令　　　第　　　　号 |
| 着　手  工事　　年月日  　完　了 | 年　　　月　　　日 |
| 備　　　　　　　　　考 |  |

　注　１　届出者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び　　　　代表者の氏名を記入すること。

２　着手届にあっては、林地開発許可済標識の設置状況写真を添付すること。

　　　３　工区工事完了届にあっては、「備考」欄に完了した工区毎の面積（ヘクタール）を記入すること。

　備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

様式１７

　　　　　　　　　　　　　　中　　止

　　　　　　　　工　　事　　廃　　止　　届

　　　　　　　　　　　　　　再　　開

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

　山口県知事　　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

（電話　　　局　　　　番）

中止

　下記のとおり林地開発許可に係る工事を 廃止　したいので、森林法施行細則第７条の

　　　　　　　　　　　 再開

規定により届け出ます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 許可の年月日及び番号 | 年　　　月　　　日　指令　　　第　　　　号 |
| 中 止  工事 廃　止　年月日  　　　 再 開 | 年　　　月　　　日 |
| 中 止  工事 廃　止　の理由  再 開 |  |
| 中 止  工事 廃 止　に伴う措置  再 開 |  |

　注　１　届出者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び　　　　代表者の氏名を記入すること。

　　　２　開発許可に係る工事を中止又は廃止したときの土地の状況及び防災対策等を明らかにした図書及び写真を添付すること。

　　　３　中止する場合には、その期間における防災対策及び維持管理の計画書等を添付すること。

　備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

様式１８

**災　害　発　生　届**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

　山口県知事　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （電話　　　局　　　　　番）

　下記のとおり林地開発許可に係る区域において災害が発生したので、森林法施行細則第９条の規定により届け出ます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 許可の年月日及び番号 | 年　　　月　　　日　　指令　　　　第　　　　号 |
| 災害の発生年月日 |  |
| 災害の発生場所 | 市  　　　　大字　　　　　字　　　　　　　番  　　　 郡　　　町 |
| 被害の状況 |  |
| 応急措置 |  |

　注　１　届出者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び　　　　代表者の氏名を記入すること。

２　災害の発生場所を表示する図面及び被害の状況を表示する写真等を添付すること。

　備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

様式１９－１

**工　事　施　行　状　況　報　告　書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

　山口県知事　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

（電話　　　局　　　番）

　　　年　　月　　日指令　　　第　　　　号により許可を受けた林地開発許可に係る工事の施行状況について森林法施行細則第１０条の規定により報告します。

　注　１　届出者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び　　　　代表者の氏名を記入すること。

２　工事の施行工程表(様式19-2)を添付すること。

３　工事の施行状況等を表示する写真を添付すること。

　備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

様式１９－２

**工　　　　程　　　　表**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 林地開発行為に係る  森林の所在場所 | | 市  郡　　　　町大字　　　　 字　　　　　　番 | | | | | | | |
| 開発行為の目的 |  | | | | 開発許可面積 | | |  | |
| 着手年月日 |  | | | 完了予定年月日 | |  | | | |
| 工事の種別 | 進捗率（％）  0 20 40 60 80　 　 　　100 | | | | | | | | 進捗率 |
|  |  | |  |  |  | |  | |  |
|  |  | |  |  |  | |  | |  |
|  |  | |  |  |  | |  | |  |
|  |  | |  |  |  | |  | |  |
|  |  | |  |  |  | |  | |  |
|  |  | |  |  |  | |  | |  |
|  |  | |  |  |  | |  | |  |
| 全　　　体 |  | |  |  |  | |  | |  |

注１　工事の種別の欄には、許可申請時に添付する工程表の工種を記載すること。具体的には、付帯工事、切土工事、盛土工事、沈砂池設置工事、排水工事、緑化工事、捨土工事などを記載する。

２　工事の進捗状況を示す写真を添付すること（全景写真、施行写真、沈砂池及び排水施設等防災施設の設置写真、緑化及び植栽写真、許可済標識写真）。

**防災施設の維持管理状況**

|  |  |
| --- | --- |
| 名　　称  (沈砂池、排水施設等) | 内　　 容  (沈砂池の堆砂量や浚渫時期及び排水施設等の点検・整備や清掃等の維持管理状況) |
|  |  |

様式 ２０

**地　位　承　継　届**

年　　　　月　　　　日

　山口県知事　　　　　　　　様

届出者 住　所

氏　名

（電話　　　局　　　　番）

　下記のとおり地位を承継したので、森林法施行細則第１１条第２項の規定により届け出ます。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 林地開発許可の  年月日及び番号 | | 年　　　月　　　日　　 指令　　　　 第　　　　号 |
| 林地開発許可に係る  森林の所在場所 | | 市  　　　　　　 大字　　　　　字　　　　　 番  　 郡　　　　 町 |
| 林地開発許可に係る  森林の土地の面積 | | ヘクタール |
| 開発行為の目的 | |  |
| 被承継人 | 住　　所 |  |
| 氏　　名 |  |
| 承継年月日 | | 年　　　　月　　　　日 |
| 承継の原因 | |  |

注１　届出者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。

２　次の書類を添付すること。

・被承継人から承継人へ地位を承継した旨の書類

・承継した者が法人である場合には、当該法人の登記事項証明書、法人でない団体である場合には代表者の氏名並びに規約その他当該団体の組織及び運営に関する定めを記載した書類

・資力及び信用があることを証する書類

・事業区域の土地の登記事項証明書

・開発区域内の権利者及び周辺権利者の一覧表及び同意書

・残置森林の管理に関する確約書

　備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

（変更内容）

※ 変更許可申請書若しくは変更届に、下記表を記載の上添付してください。

　記載例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 変　　　　更　　　 内　　　 容 | | | |
| 区　　分 | 変　更　前 | 変　更　後 | 増 ・ 減 |
| 開発行為に | ○○市大字○○字○○ ○○番地 |  | 減　２筆 |
| 係る森林の | 〃　　　　 △△番地 |  |  |
| 所在場所 |  | ○○市大字○○字○○　□□番地 | 増　２筆 |
|  |  | ○○市大字○○字○○　××番地 |  |
|  |  |  |  |
| 防災施設 | 沈砂地　　２基　 315.0㎥ | 沈砂地　　３基　 854.0㎥ | 増　１基 |
|  |  |  | 増５３９．０㎥ |
|  |  |  |  |
| 雨水排水施設 | 素堀水路　500 × 500 　250.0ｍ | 素堀水路　500 × 500　410.0ｍ | 増１６０．０ｍ |
|  | 〃 200 × 1,600　 6.0ｍ |  | 減　６．０ｍ |
|
|
|  |  | 〃 1,400 × 400 　8.0ｍ | 増　８．０ｍ |
|  |  | 〃 600 × 1,000 　8.0ｍ | 増　８．０ｍ |
|  |  | 〃 400 × 400 196.0ｍ | 増１９６．０ｍ |
|  |  |  |  |
| 〃 | ヒューム管　φ500　　　 14.0ｍ | ヒューム管　 φ500 　 　26.0ｍ | 増 １２．０ｍ |
|  |  | 〃　　　φ600　 　　21.5ｍ | 増 ２１．５ｍ |
|  |  | Ｕ字水路　400 × 400 　18.0ｍ | 増 １８．０ｍ |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

洪水調節池等の検討方法

１　開発行為による影響を最も強く受ける地点（ネック地点）の選定

① 開発行為をする森林の下流において、狭窄部選出に係る調査を行う

**○調査範囲**

　開発行為に伴うピーク流量の増加率が1％以上の区域

※この区域に関わらず開発地の下流に２級河川がある場合は、事前に河川管理者に

相談すること

**○調査内容**

・放流先の流下経路及び狭窄部（調査地点）

・調査地点の流下能力（断面図、写真等添付）

・調査地点の流域面積

・河川等の種類及び管理者

（一級河川、二級河川、準用河川、普通河川、農業用水路、法定外水路等）

② 林地開発許可申請前に河川等の管理者と協議を行い、ネック地点及び許容放流量を決定する

**＜協議内容＞**

・調査地点の選定

・適用する雨量強度の選定

　30年確率雨量強度を基本とし、河川等の管理者との協議において必要と認められる場合

には、50年確率雨量強度を用いることとする。なお、開発行為を行う流域の河川整備基本

方針において、降雨量の設定に当たって気候変動を踏まえた降雨量変化倍率を採用してい

る場合には、適用する雨量強度に当該降雨量変化倍率を用いることができる。

・流下能力の算定（流下断面の決定）

・開発行為に伴う流域の変更

・ネック地点（許容放流量が最も小さい地点）の選定　等

**開発中及び開発後の３０年（５０年）確率雨量強度におけるピーク流量が全調査地点で流下可能・・・洪水調節池等不要**

**開発中及び開発後の３０年（５０年）確率雨量強度におけるピーク流量が流下不可能な調査地点あり・・・洪水調節池等が必要**

**ネック地点の選定　　←河川等の管理者から同意を得る**

２ 洪水調節池等の容量の決定

１－②で選定したネック地点において、以下の要件をいずれも満たす容量を算出する

（同時に森林法第10条の２第2項第1号により設置する洪水調節池等、同項第1号の２により設置する洪水調節池等のそれぞれの 技術的基準を満たすもの）

○30年（50年）確率雨量強度における開発中及び開発後のピーク流量を開発前以下まで調節する。

○流下可能な開発前のピーク流量に対応する雨量強度(n年確率雨量強度)において、開発中及び開発後のピーク流量を流下能力以下まで調節する。

　ただし、3年確率で想定される雨量強度における開発前のピーク流量が流下能力を超える場合、この超える流量も調節できる容量とする。